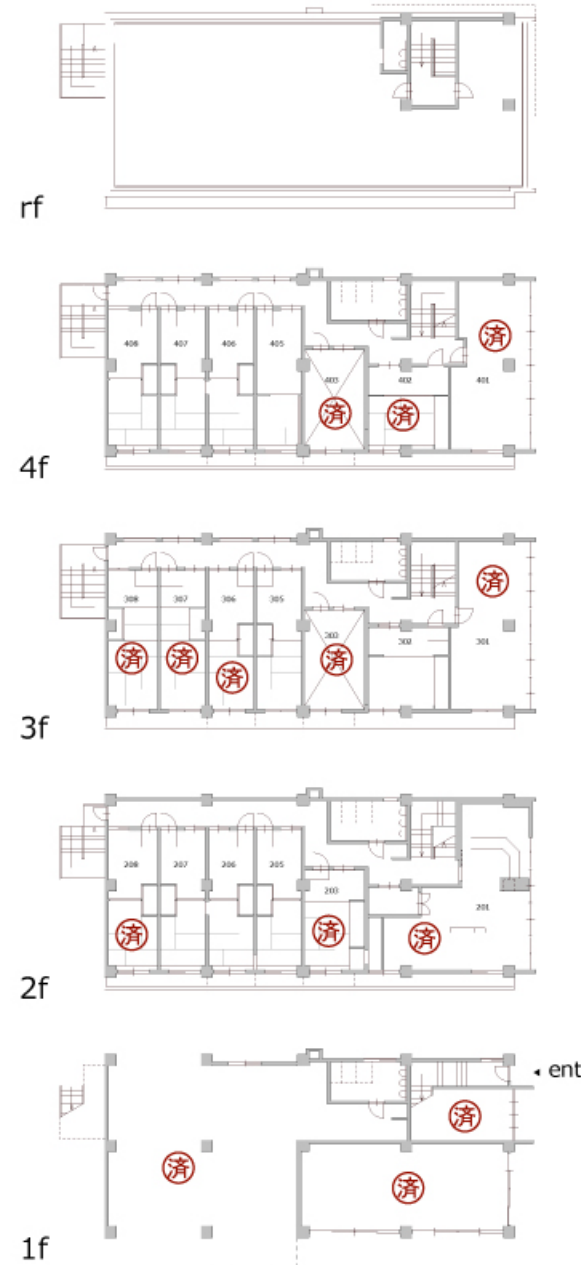


# 宇野港 東山ビル リミックス・アパートメント

岡山宇野港に東山ビルはある。1966年竣工のビンテージビルである。おもに水産関係者の事務所、港湾関係者の住居として利用されてきたが、町の衰退とともに空きビルとなっていた。

私たちはオーナーの了解のもと、廃墟同然だった東山ビルを楽しくハッピーにする夢を語った。たまりにたまったゴミを出して掃除に明け暮れた。東山ビルをリミックスすれば、どんなに楽しい空間になるだろうか？とワクワクしながら作業を楽しんだ。

その結果、だんだんと東山ビルは息を吹き返し、東山ビルには生命感が宿ってきた。



# 入居者募集中！

“スクラップ&リミックス”

宇野港 東山ビル・・・

朽ちたコンクリート、錆びた鉄ひび割れた壁、開かない窓  
むき出しの配管、落書きの跡  
潮風が吹き抜ける、空っぽの空間

宇野港 東山ビルは何もない  
宇野港 東山ビルはマイナスだらけだ

だから、  
宇野港 東山ビルは、夢がある

イキな人・・・  
タフな人・・・  
ヒマな人・・・  
ヘンな人・・・  
ドジな人・・・

多く集って、多く語って、多く考えて  
リミックスして、リミックスして  
ゴキゲンでハッピーな空間を作って

宇野港 東山ビルを  
プラスにすればいい

ほら、  
日本の社会もマイナスだらけで  
行き詰まっている

マイナスだらけの社会に  
プラスをひとつ作って  
世の中をひっくり返すのも  
悪くはないだろう

私たちの社会は、戦後の高度成長で  
右肩上がりに急速に豊かになった。  
しかし今ではもう、成長の余白はどこにもない。  
これから先、右肩を上げることに執着すればするほど、  
慢性肩こりにずっと苦しみ続けることになるだろう。

苦しむ続ける慢性肩こりの原因のひとつに  
空き家、空きビルの問題がある。  
空き家、空きビルとは、  
高度成長期に食いつらかして廃棄されたものである。



私たちは、廃棄されたものをひとつずつ拾い集めて、  
オモシロオカシク再構成・再編成がしたい。

これが“町のリミックス”だ。

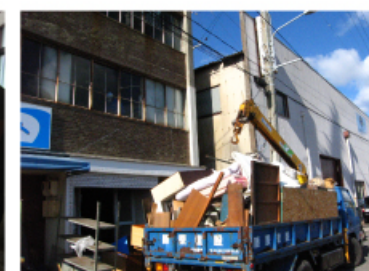
町は、病気にならない予防医学を必要としている。  
私たちは血行の悪くなった町のリンパの流れを良くし、  
気を整えることをしたい。

そのような行動に、大きなお金は要らない。

気の合う仲間が集まって  
トシケーカクしようぜ！って軽いノリで  
町を使ってオモシロく遊べばいい。  
私たちにとって町はプレイグラウンドだ。

スクラップ&リミックス！

もっと、楽しく、激しく、カッコよく、  
みんなで“トシケーカク”しよう！  
日本中が宝の山なんだから。



$$\left( \begin{array}{l} \text{空き家} \downarrow \\ \text{空きビル} \downarrow \end{array} \right) + \begin{array}{l} \text{イキな人} \uparrow \\ \text{タフな人} \uparrow \\ \text{ヒマな人} \uparrow \\ \text{ヘンな人} \uparrow \\ \text{ドジな人} \uparrow \end{array} \text{ remix } \times \begin{array}{l} \text{右肩を上げ続けて} \\ \text{慢性肩こりに苦しむ町} \downarrow \end{array} = \begin{array}{l} \text{病気にならない} \\ \text{ハッピーな町} \uparrow \uparrow \uparrow \end{array}$$